

SCENE 1

階段の方が早い!?

上り1階、下り2階は階段利用

健康増進とエネルギー使用量削減

図1「階段」利用者の増加(単位:%)
いつも上り1階、下り2階は階段を利用



大幅UP

山形県の山寺は1015段

近場は階段を利用した方が時間がかからないことも多いし、荷物が軽い時には**目指す山を登る時の力試し**になるかも。

1.5℃目標とは?

パリ協定は、世界の平均気温を産業革命以前と比べて1.5℃程度の気温上昇に抑える努力をする**1.5℃目標**が示されました。2050年迄に温室効果ガスの排出を実質ゼロに抑えることができれば、**極端な豪雨や熱波、海面上昇、生物多様性の喪失等の被害を抑えられる**と想定しています。活動シーンにあわせてできることから**気候変動の緩和と適応策**に取り組みます。

SCENE 2

最後の退出者

教室・研究室・事務室の最終退出者は照明・空調のスイッチOFF

えこびよんは退出15分前には空調のスイッチOFF。

活動シーンにあわせて、お部屋の中の寒暖差や自然光も活用します。

※照明・空調機器の仕様によって異なります。

気温が上昇し続けると南極の氷が溶けて、海面が2m位上昇する可能性もあります。

快適に、健康的な

節電キャンパスライフ

法政大学の

掟

活動シーンにあわせた省エネ!

SCENE 4

体感温度は人それぞれ

室内温度は冷房時28度、暖房時20度

カーディガンを着用して体感温度約2.2度

靴下を履いて体感温度約0.6度

ノーネクタイノージャケットで体感温度約2.0度

膝かけをかけて体感温度約2.5度

涼しい風を送る。

暖をとる

冬は服装を工夫。共用の部屋は部屋内の寒暖差を活用し、体感温度をUPしながら快適に!

夏は熱中症にも留意。

法政大学EMS運用管理アンケートでは、体感温度は人それぞれ、共用の部屋の冷暖房機器の温度設定は誰が行うのかといった声が届けられました。

2024年度目標

市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの特定温室効果ガス排出量を基準排出量から27%削減する。

2022年度は、新型コロナウイルス感染症対策として換気をしながら空調を利用し、学生・教職員も工夫をこらしましたが、対目標値で市ヶ谷約103%、多摩約91%、小金井約134%となりました。授業、実験、研究、課外活動、食事を始めとして、活動シーン毎にエネルギー使用方法と使用量が異なりますので、できることから取り組みます。

本学は、気候変動の緩和と適応策として、活動シーンにあわせた「COOL BIZ」、「WARM BIZ」を実施します。

関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいきます。

2024年4月 法政大学環境センター
E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp

SCENE 3

使用頻度の低い機器

「つい、うっかり」を減らしたい。

影響が少ない機器はプラグを抜き待機電力カット。PC、コピー機は電源オプションを省エネモードに。

共用で使用する機器は事前に使用頻度とプラグの抜き差しの影響を確認すること。

エコ オフィスで使用されるコンセントは全エネルギー消費の**32%**

庫内を半分に減らした場合は詰め込んだ場合と比較して年間でCO2削減量21.4kg、**約1,360円節約。**

設定温度を「強」から「中」にした場合は(周囲温度22度)年間でCO2削減量30.1kg、**約1,910円の節約。**

出典:資源エネルギー庁WEBSITE

使用頻度が低く影響が少ない機器は**使用する時だけ**コンセントにプラグをさすべし。

消費電力の多い冷蔵庫は整理して**温度を調節。**